

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策において、職員が1人になってしまう夜間帯での想定訓練をしていない為、スタッフ一人ひとりのイメージの不足による不安。	昼夜を問わず、利用者が安全に避難できる方法を全職員が身につける。	職員会議の時間を利用し、夜間を想定した避難訓練のイメージトレーニング。火災発生からどのように、誰から、どこから避難するのか等々。	6ヶ月
2	33	ターミナルケアの指針も作成されており、説明に対する同意も結んであるが、ターミナルケアの指針があることで、GHでの看取りが全て可能と捉えかねない。	利用者個々の重度化した場合の終末期のあり方を、早い段階から家族と話し合い、事業所として出来ること、出来ないことを精査する。	ぼうやま敬老園の職員間でのターミナルケアについての考え方を一致させ、当事業所としての出来ること、出来ないことを家族と話し合いの場を持ち、利用者ごとの終末期のあり方を考える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。